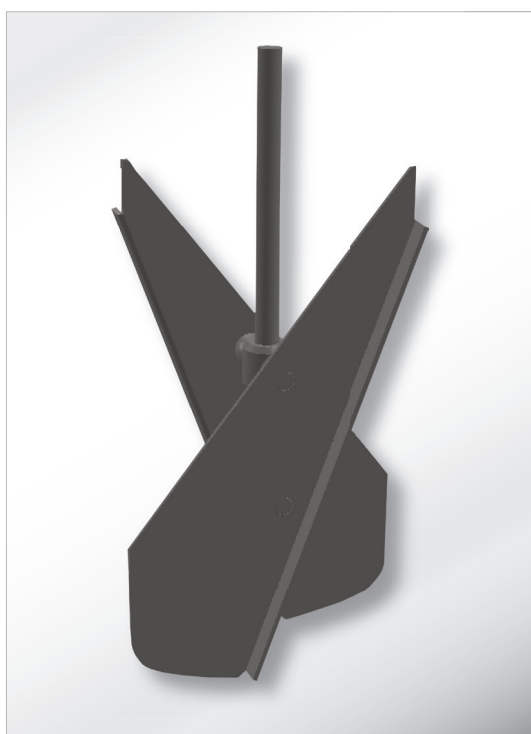


CrossEva CrossConc

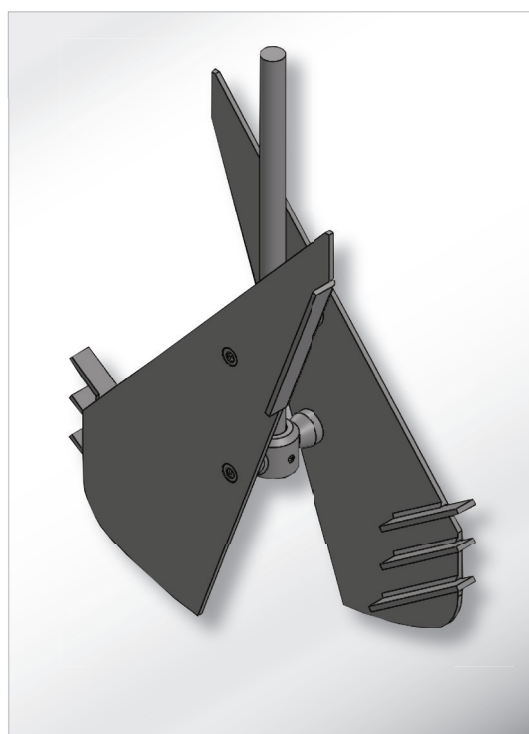
蒸発・濃縮特化型インペラ

蒸発・濃縮操作と、均一混合性能を両立



“蒸発” 特化型インペラ

CrossEva HR X300
Cross Evaporation



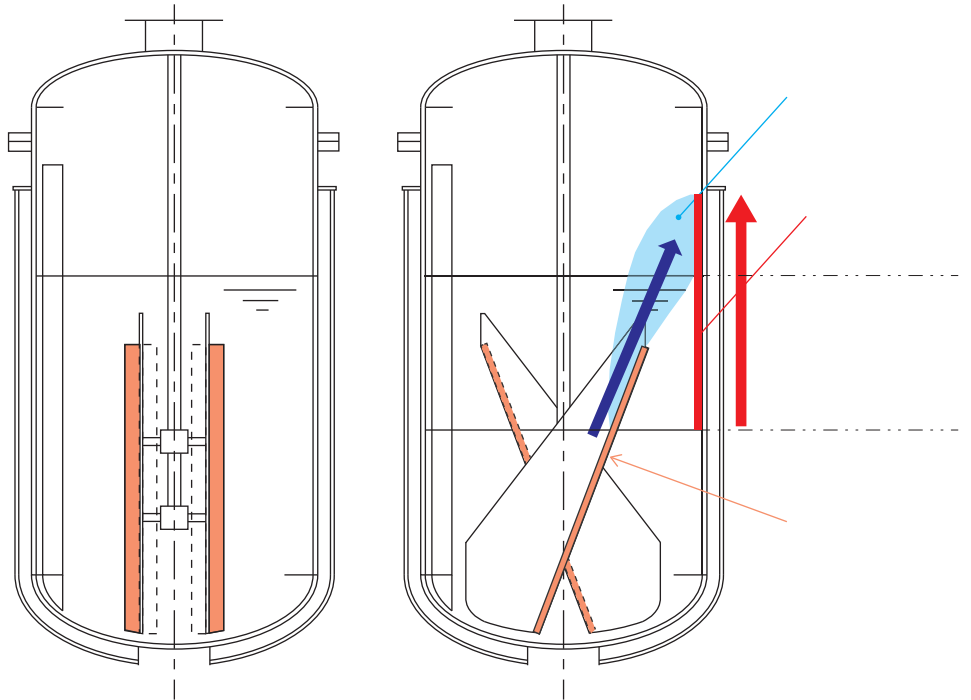
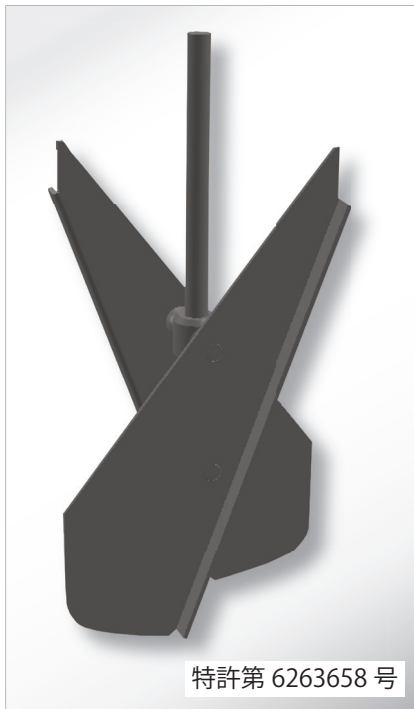
“濃縮” 特化型インペラ

CrossConc MR X300
Cross Concentration

「蒸発操作・濃縮操作特化型」

蒸発+均一混合

CrossEva HRX300 Impeller

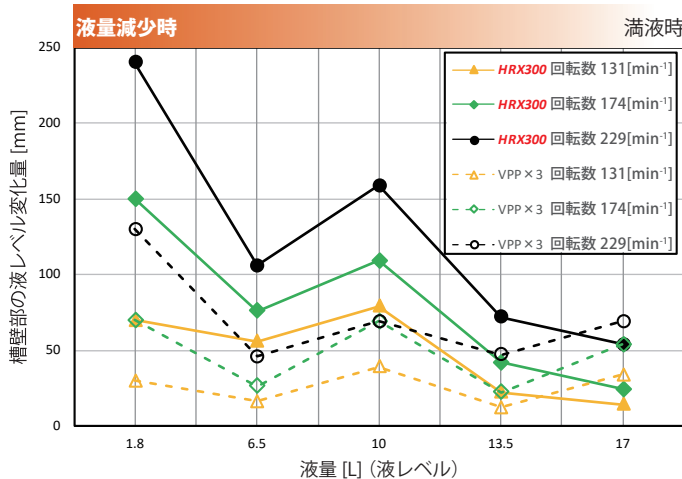


■クロスエヴァ HRX300 インペラ

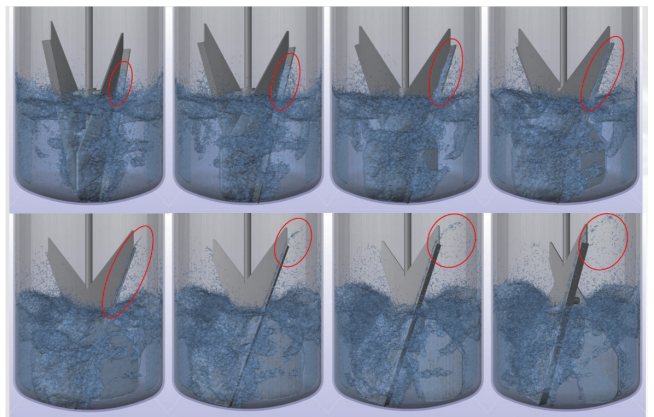
攪拌装置での「蒸発」工程では、蒸発が進むに従って液レベル（液量）が低下します。それに伴い、伝熱面積も減少してしまうため、蒸発性能の改善が望まれています。

クロスエヴァ HRX300 インペラは、「蒸発」工程で液レベル（液量）が変動しても、極めて高い攪拌・混合性能を維持します。さらに、当社独自に開発した折り曲げ形状のブレードにより、液を跳ね飛ばします（液跳ね効果）。低液レベルになるほど、高い液跳ね効果が得られるため、伝熱面積を有効に活用することができ、「蒸発」工程の効率化に寄与します。

低レイノルズ数領域において、「蒸発」作用以外に「混合」作用の向上が求められる系においても力を発揮します。



液量（液レベル）に対する槽壁部の液レベル（作用伝熱面）の変化（従来翼比）

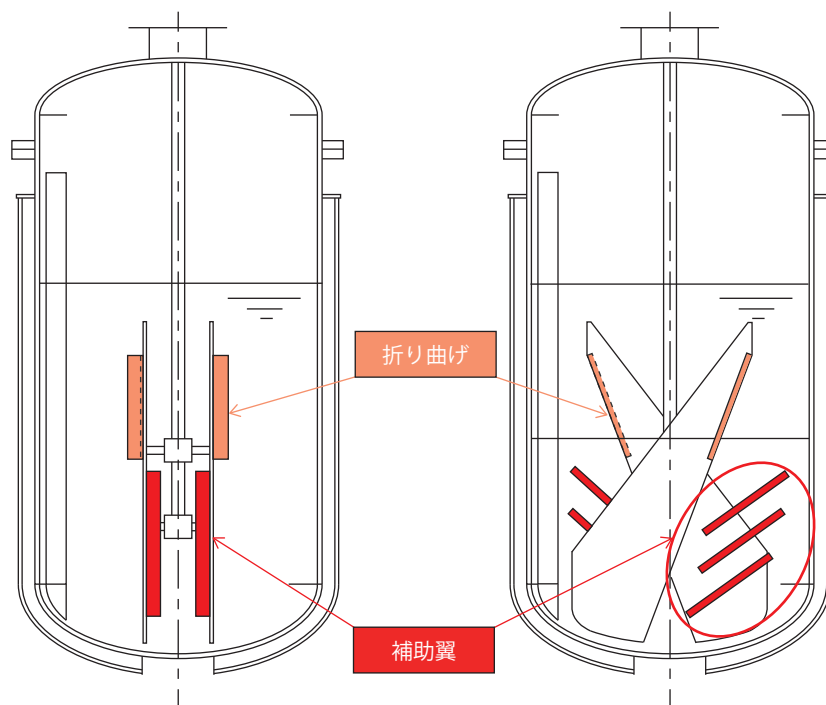
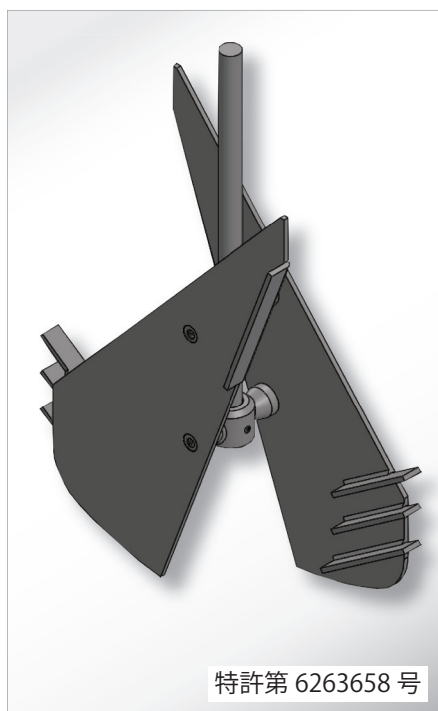


折り曲げ形状のブレードによる「液跳ね効果」

従来のV型ピッチドパドル (VPP) に比べ、HRX300 インペラは「液跳ね効果」により槽壁部の液レベル変化量 = 作用伝熱面積が大きいことがわかります。特に液量減少時にはその差が顕著で、蒸発速度の大幅な向上に寄与します。

インペラ」が完成しました！

濃縮 + 均一混合 CrossConc MRX300 Impeller

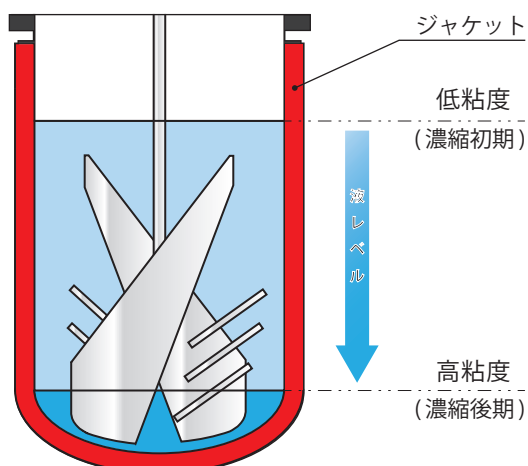


■クロスコンク MRX300 インペラ

攪拌装置での「濃縮」工程では、蒸発による液レベル（液量）の減少に伴い、内容物の液性状が低粘性流体から徐々に高粘性・難流動性流体へと変化します。「蒸発」を主目的とした従来の攪拌翼では、液レベル（液量）変動に伴う粘性変化に対応することできないため、高粘性流体の「混合」が可能な“大型広幅翼”が用いられてきました。

クロスコンク MRX300 インペラは、濃縮初期（満液・低粘性流体）では液の飛び跳ね効果により、蒸発性能が向上します。濃縮後期（低液量・高粘性流体）では優れた「混合」作用に加えて、ブレード下部に設置した補助翼により、強制的に液を掻き上げることで、伝熱面での液高さが上昇し、蒸発・濃縮を促進させます。

「濃縮」に伴う「液高さ」・「液粘性」の変化にも効果的に力を発揮し、「濃縮」工程の効率化に寄与します。



濃縮工程イメージ図



攪拌機取付イメージ（外観）



審査対象範囲:
攪拌装置の開発設計、製造、修理及び販売管理



サタケでは、つねに品質改善につとめていますので、製品の形や仕様が、カタログ掲載のものと異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

お客様が満足し 安心して使用できる 製品づくりに徹する

SATAKE
MultiMix

佐竹化学機械工業株式会社
SATAKE CHEMICAL EQUIPMENT MFG., LTD.

東京事業所・工場 〒335-0021 埼玉県戸田市新曾66 ☎(048)433-8711

大阪事業所・工場 〒570-0035 大阪府守口市東光町2-18-8 ☎(06)6992-0371

中部販売サービスセンター 〒460-0021 名古屋市中区平和1-21-9 ☎(052)331-6691

攪拌技術研究所 〒335-0021 埼玉県戸田市新曾60 ☎(048)441-9200



<http://www.satake.co.jp>

禁転載